

校名：上越教育大学附属幼稚園

所在地：〒943-0815 新潟県上越市山屋敷町1番地

電話番号：025-521-3697

記載日：平成28年 5月20日 記載者：平間 えり子

記載者役職：副園長

貴校の校風、おおまかな特色について：

当園は、上越教育大学の附属学校園の一つとして平成4年に開園し、今年度で創立25年目になります。

<合い言葉>

太陽・土・水の大好きな子どもたち

- 大学の学校教育に関する実証的な研究と、学生の実地教育・実地研究校としての任務を果たし、地域における幼児教育の振興に寄与しています。

- “徒歩0分で森”という豊かな自然環境の中で、幼児にとって「遊びは学び」そのものであるという考えに基づき、遊び込む姿を目指し、保育実践を積み重ねています。



貴校の卒業生の活躍状況について：

追跡調査は行っていません。

貴校勤務経験者の先生方が公立学校・教育委員会などへ戻られた後の活躍状況について：

追跡調査は行っていませんが、同人として把握しています。

当園勤務経験者は、教育委員会の指導主事、公立小学校の管理職や指導的立場などになって活躍されています。また、退職後も地域の教育関係機関に勤めたり、地域のリーダー的役割を担っていたりする方が多いです。

魅力のある、特色のある、または、今後、公立学校へも展開できそうな先導的な取り組みなどについて：

<当園の研究>

- ◆平成5～11年度 「幼児の自発活動を支える指導の在り方」
- ◆平成12～14年度 「幼児期・児童期の発達の連続性を踏まえた幼小連携における教育課程・指導法等の研究開発」（文部科学省研究開発指定）
- ◆平成15年度 「幼児期・児童期の発達の連続性を踏まえた教育課程の創造」
- ◆平成16～21年度 「幼児の生活と仲間関係」
- ◆平成22～24年度 「幼小の円滑な接続を促す幼児教育の推進」（文部科学省研究開発指定）
- ◆平成25～27年度 「遊び込む子ども ー学びの基盤に着目してー」
- ◆平成28年度 「遊び込む子ども ー教育課程の創造ー」

<主な年間行事>

〔1学期〕

- 4月 開園記念日
一日入園
入園式
園庭整備作業
家庭訪問
- 5月 ふぞくフォーラム
なかよし遠足
ハッピーランチ試食会
- 6月 愛園デー
研究保育
運動会
- 7月 七夕まつり
妙高宿泊保育（5歳児）

〔2学期〕

- 9月 研究保育
教育実地研究
愛園デー
- 10月 開学記念日
幼児教育研究会
なかよし遠足
- 11月 ふぞくフォーラム
園庭整備作業
祖父母参観
- 12月 個別懇談

〔3学期〕

- 2月 豆まき会
お楽しみ発表会
雪遊び遠足
- 3月 愛園デー
修了証書授与式



<大学との連携>

本学の先生方から、研究や保育、園運営に支援をしていただいたり、PTA 活動で講演をしていただいたりしています。学生からは、ボランティアで行事や環境整備等への支援をしてもらっています。

～活動例～

【ふぞくフォーラム】

PTA 活動で、大学の先生から保護者に、年2回、講演をしていただいています。

【英語活動】

5歳児を対象に、月1回、英語の先生と学生から英語活動を支援してもらっています。

【学生ボランティア】

遠足や運動会等の行事や研究会、保育補助でボランティアを募り、活動の準備や子どもたちのサポートをもらっています。また、大学の授業の一環として、環境整備等のボランティアをもらっています。

【三附の会】

附属幼稚園・小・中学校の教職員の交流のほかに、大学執行部（学長、副学長、事務局長等）と附属幼稚園・小・中学校の管理職、PTA 役員が一堂に会する会を年2回開催しています。

<地域との連携>

地域の幼稚園との研修交流や、地域の方々との交流を積極的に行っています。

～活動例～

【研修会】

市内の保育園や幼稚園に声をかけ、本学の先生から講演をしていただいたり、グループ協議を行ったりしています。

【園開放、園庭開放】

月1回の園開放、毎週木曜日の園庭開放日を設け、地域の未就園児に気軽に園にきて遊んでもらえるようにしています。

<PTA 活動>

子どもたちの園生活が充実するように、職員が保育や研究に集中できるように、自ら考え実践する自立したPTA活動を展開しています。

～活動例～

【ボランティアネット】

保護者ボランティアの方々から、ソーイング、クラフト、フラワー、読み聞かせ、図書、DIYなどの分野で、子どもたちの環境を整えていただいています。



<ソーイングのボランティアの方々が生産した子どもたちの遊び道具>

<預かり保育>

在園児を対象に、年間を通して、登園前と降園後（長期休業中は1日）に、預かり保育を実施しています。

～概要～

【実施場所】

上越教育大学附属幼稚園

【実施期間】

平成28年4月8日（入園式翌日）から平成29年3月31日

（本園振替休業日、土・日、祝日、附属幼稚園長が定める日等は実施しません。）

【実施時間】

- ・朝預かり保育 午前7時40分から午前8時40分まで
- ・降園後預かり保育 降園後から午後6時まで
- ・長期休業期間 午前7時40分から午後6時まで

地域において、現在、貴校はどのような存在であると考えますか：

次のように当園の研究を広く紹介しています。

- ① 年1回10月教育研究協議会を開催。毎年、県内外の教育関係者300人ほどの参会者。
- ② 新採用研修として、新採用者が当園の授業を参観。
- ③ 各種研修会に当園教員が講師として参加。
- ④ 各種研修会に当園職員も参加。当園の研究についてPR。

このように、教育研究園としての役割をもち、地域の中にあって、その成果を幅広く発信し、幼児教育の振興に大いに寄与していると考えています。

附属学校の存在意義、貴校の存在意義について：

- ・大学との連携による保育に関する研究の推進、豊かな教育環境等の中での先進的な取組は、地域の先進教育園としての存在意義が大きくなるととらえています。
- ・「カリキュラム研究・開発センター」的な存在になっていく可能性が考えられるのではないかと考えます。